



©SUSUMU.MATSUSITA. ENTERPRISE

# 地域安全ニュース

## くらしま

No. 441  
発行所  
今治地区防犯協会  
今治警察署  
☎34-0110  
FAX31-7001

### その話 本当に信用していいですか?

～利殖勧誘事犯の被害が多発しています～

- 「あなたが持っている未公開株を、高値で買いますよ！」
- 「この未公開株は、上場確実。必ず儲かりますよ。」
- 「△□社のパンフレットが届いていませんか。社債を買いますから、連絡ください。」
- 「今までの損を取り返せます。この株なら絶対儲かりますよ。」
- 「この通貨は値上がり間違いなし！外国通貨を買いませんか。」



### 被害にあわないためのアドバイス ～こんな電話や郵便が来たら、こう対応～

- 郵便物の場合  
怪しい投資話を安易に信じない。  
知らない業者には、自分から電話をかけない。
- 来訪の場合  
「お断りします。」とはっきりと断る。  
「帰ってください。警察を呼びますよ。」等と断る。
- 電話の場合  
相手が話している時でも、「けっこうです。」「いいません。」と言って、一方的に電話を切る。



### ちょっと待った! その宝石売らないで!!

平成 25 年 2 月 21 日から、自動車、家具など 6 品目を除く全ての商品について、消費者が要請しないのに訪問購入業者が家庭を訪問して買い取りをすることは、「特定商取引に関する法律」で規制されています。

### 福祉センター祭りに参加しました!!

平成 25 年 3 月 3 日 (日)、「今治市総合福祉センター祭り」に参加しました。

携帯ライト、オリジナル通帳ケース、ハンドタオル、防犯マスコット、防犯窓ロックなどの防犯グッズや自転車盗難被害防止チラシを配布し、市民に防犯意識の向上を図りました。



配布の様子 →

### 防犯ポスター・標語を募集します!!



- ① 防犯ボランティアの活躍
- ② 子どもと女性の犯罪被害防止
- ③ 振り込め詐欺防止
- ④ 住宅を対象とした侵入犯罪防止
- ⑤ 暴力団追放

(応募の決まり)

応募作品の裏面に、住所、氏名(フリガナ)、年齢、電話番号、職業または学校名、学年を明記してください。

#### ● ポスター

- ・デザインは、B3判、A2判相当のヨコ書きで作ってください。
- ・作品にはスローガン(キャッチコピー)の文字は入れないでください。

#### ● 標語

- ・応募は、一課題につき一人1点。
- ・郵便はがきか、はがき大のものにタテ書きで一枚の用紙に1点のみお書きください。

【締切り】 平成 25 年 5 月 20 日 (月)

# 行楽期の雑踏事故防止

春の陽気に誘われてゴールデンウィークなどの行楽期には観光地やレジャー施設等に家族連れなど多くの人が訪れ混雑します。

混雑する場所では、些細なことでも身勝手な行動が大きな事故を引き起こすことがあります。また、例年、スリやひったくりなどの犯罪被害や悲惨な交通事故も発生しています。

お出掛けの際には、次のことを守って事故や被害を防止しましょう。

## お出掛け前に…

- 体調の悪い時には、外出を控えましょう。
- ゆとりある運転計画を立て、休憩をとりながら安全運転に心がけましょう。



## 幼児や高齢者には…

- 幼い子どもには、保護者が付き添い、目を離さないようにしましょう。
- 迷子になった時の連絡先や待合せ方法等を確認しておきましょう。
- 困っている高齢者等を見かけた時には、声をかけるなど温かい手を差し伸べましょう。



## 観光地やレジャー施設等では…

- 案内板や整理員の指示に従って、秩序正しく行動しましょう。
- 周囲をよく見て、慌てたり、走ったりしないようにしましょう。
- 混雑時は、スリやひったくりの被害にあわないよう貴重品をしっかりと身につけましょう。

**事故や被害に遭ったときには、すぐに警察に通報しましょう！**

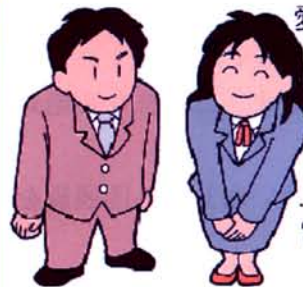
# 警察事務(上級)募集

- ◆ 受験資格 (年齢 平成 25 年 4 月 1 日現在)
  - ・ 年齢 21 歳以上 34 歳未満の者
  - ・ 年齢 21 歳未満の者で大学卒業者又は大学卒業見込者
- ◆ 試験内容及び申込に関する書類の配布開始予定時期  
5月中旬
- ◆ 受付期間 (予定)  
5月中旬～6月上旬
- ◆ 第一次試験日 (予定)  
6月下旬



《問い合わせ先》

愛媛県松山市南堀端町 2 番地 2



愛媛県警察本部

警務課 人事係

☎ 0120-204-724  
(フリーダイヤル)



## こころの芽

少年サポーター

日浅 正恵

### 『交通事故の悲劇を忘れない』

昨年 4 月京都市亀岡で、集団登校中の児童の列に無免許運転の軽乗用車が突っ込む事故が起きました。一晩中遊びまわり、いねむり運転をして児童 2 人と妊娠中の保護者の命を奪ったのです。

30 余年前、一人の男子中学生が同じように登校途中で命を奪われました。松山で夜遊びをし、朝帰りをした若者の単車が運転を誤り、軒下に立つ男子学生を直撃したのです。

その葬儀でのお母さんの嘆きを今も鮮明に覚えています。出棺で取りすがった姿を覚えています。

未来を奪われた子どもたちの無念さ、大切な人を奪われた家族の喪失感はどれほど深いものでしょうか。私たちは被害者の思いを忘れず伝えていかなければと思います。